

【運動会を振り返って】

団結の花満開の運動会

6年 田中 理緒

私は、運動会であこがれていた団長という役割を務めました。団長の仕事は、思っていたよりも難しく、とても苦労しました。

応援を決めるとき、「青团のイメージに合うものないかな」とみんなで話し合い、「夢を叶えてドラえもん」に決めました。そして、6年生だけで練習をして、下級生に応援を教えました。6年生で練習したときは、とても上手にできたけど、下級生に教えるのはなかなか難しく、言うことを聞かずに砂遊びをしてしまったり、大きな声を出すことができなかつたりして困りました。でも、6年生の青团のメンバーが、「成美っ子大賞のために大きい声を出そうよ」などと言い、みんなのやる気を引き出してくれて、私もうれしくなり、やる気が出て、もっともっとがんばることができました。競技では、80メートル走やハードル走で1位をとることができました。団席に戻ると、青团のみんなが、「さすが団長」「速かった」「1位すごい」などと、私に声をかけてくれて、青团になれてよかったと思いました。

結果発表では、青团は3位でした。とても悔しいし、残念でした。しかし、青团のみんなが、青团のために一生懸命がんばってくれていたのが、すごくうれしかったです。団長はやっぱり大変だし、苦労するけど、団のみんなと仲良く協力できる楽しい役割でした。青团の団長になれて良かったです。



みんなで作った運動会

6年 本間 柚月

小学校生活最後の運動会なので、一番最高の思い出になるように頑張りたいと思いました。けれど、大変だったこともありました。

大変だったのは、今までの練習です。団長や副団長ではないけどサポートなどをできるように頑張ったことや、特に応援練習が一番大変でつらかったことです。親や下級生の前でこの応援をしようと思うと、はずかしくてなかなか声が出せなかったです。けれど、他の人たちも応援を頑張っていたので、「私も頑張らないと」と思い、練習を頑張りました。そして、5年生との合同練習でさらに自信ができました。その時私はとてもうれしかったです。

そして、運動会本番ではとても緊張しました。けれど、今までの練習のおかげで全然はずかしくありませんでした。そして応援が終わり、授賞式で白団が成美っ子大賞

をとれました。白団みんなで頑張った証なんだなと思いました。

最後に校長先生は、「楽しい運動会は自分たちでつくる」とおっしゃいました。確かに運動会はとても楽しかったです。それは自分とみんなで作ったからだなと思いました。

